

Fly High!

飛び立とう、今! 世界へ

FIND TRIP

令和7年度 福智町グローバル人材育成海外研修事業 報告書

in Hawaii

New me, new place!



FUKUCHI TOWN



【つながる心が新しい力になる】

福智から世界へ To the WORLD

すべての物事に尊重と愛をもち共に生きていくという「アロハスピリット」によるあたたかい歓迎を受けた研修生。多様な民族・文化が共存する「小さな地球」であるハワイで、グローバルな視点・異文化理解の扉を開き、未来の可能性を広げます。

はじめに

福智町では、子どもたちの国際理解を深め、視野を広げるきっかけづくりとして、「FUKUCHI グローバルキャンプ」や「海外の学校とのオンライン交流」「ホームステイ受入事業」など町内で体験できる国際交流を推進しています。

さらに子どもたちの「学び」と「意欲」を高めるため、実際に海外に行き、異文化を体験するグローバル人材育成海外研修事業を開始し、3回目となる今回は9名の生徒が本事業に参加しました。2025年6月から始まった事前研修では、行動すること・PDCAをまわすことの大切さや地域の課題について考え、ハワイでの本研修に向けて準備を進めました。2025年8月の本研修で経験したこと、感じたことを事後研修で振り返り、どう町に還元できるかを報告会で発表します。

この報告書では現地研修の様子や、研修生の感想を写真とともに紹介します。最後に本事業の実施にあたり、ご理解とご協力をくださった保護者のみなさま、学校関係者のみなさま、ハワイでお世話になったすべてのみなさまに心より感謝申し上げます。

index

はじめに・事業概要	4
研修生紹介	6
研修日程	7
事前研修	8
本研修	10
研修生の感想	20
未来の研修生へのメッセージ	29

事業概要

① 福智町グローバル人材育成海外研修事業の目的

海外の生活、習慣、文化等を実際に体験することにより、国際理解を深めグローバルな視野を持ち地域社会に貢献できる人材を育成します。

研修をとおして、伝える力やコミュニケーション能力の向上を図るとともに、人生観を広げるきっかけをつくります。

② プログラムの概要

①事前研修▶ワークショップ、目標設定、英会話、フィールドワークなど（計5回）

【日程】6月13日(金)、6月29日(日)、7月25日(金)、8月1日(金)、8月8日(金)

【会場】福智町役場本庁舎 3F 会議室

②本研修▶ハワイ州ホノルル市の一般家庭にホームステイ、学校交流、施設見学

【日程】8月20日(水)~8月25日(日) 4泊6日

③事後研修▶本研修で体験したことなどの振り返り、帰国報告会準備（計3回）

【日程】9月7日(日)、9月21日(日)、9月28日(日)（帰国報告会）

【会場】福智町役場本庁 3F 会議室、福智町図書館・歴史資料館ふくちのち（福智町赤池970-2）

③ 参加者

福智町在住の中学生（義務教育学校含む）9名

④ スタッフ

木村 貴代美（企画振興課長）

犬丸 且久（企画振興課長補佐）

松村 俊明（企画振興課長補佐）

松熊 威幸（企画振興課政策推進係長）

植田 圭美（企画振興課政策推進係員）

北 敢（講師・研修コーディネーター）

永田 綾（添乗員 JTB）

⑤ 委託業者

株式会社 JTB 北九州支店

⑥ 現地プログラム委託業者

ハワイグローバル教育財団 Hawaii Global Education Foundation

⑦ ハワイでの協力先団体

アヌエヌエ学園

ポリネシアンカルチャーセンター

ホストファミリーのみなさま



研修生紹介

今回の福智町グローバル人材育成海外研修に参加した研修生および随行員を紹介します。事前研修から3か月間ともに学び、切磋琢磨してきた仲間です。

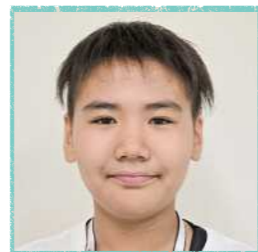


1班

チーム名
FH



嘉穂高附属 3年
村上 春陽
HARUHI



金田義務 7年
中村 政陽
MASAHARU



方城中 1年
上田 花子
KAKO



2班

チーム名
ハワイアン
MAT



金田義務 9年
若江 美奈
MINA



飯塚日新館 2年
行徳 彩花
AYAKA



育徳館 1年
藤林 永愛
TOA



3班

チーム名
Shine



赤池中 3年
中川 楓愛
FUA



嘉穂高附属 1年
徳永 茉凜
MARIN



福大附属大濠 1年
伊藤 杏莉
ANRI



講師
研修コーディネーター
北 敢
ISAMU



随員
企画振興課
松熊 威幸
TAKEYUKI



企画振興課
植田 圭美
TAMAMI



添乗員
永田 綾
AYA

本研修日程



プワー!
日本とハワイの時差は
マイナス19時間!

月日	場所	ハワイ時間	日本時間	行程	食事・宿泊
8/20 (水)	福智町		13:30	福智町集合、出発式	夕食：機内食 宿泊先：機内泊
	北九州空港		14:00	福智町役場出発～北九州空港へ	
8/21 (木)	羽田空港		15:00	北九州空港到着(搭乗手続き)	朝食：機内食 昼食：ホールフーズ 夕食：クラッケン キッチン 宿泊先：ホテル
			16:10	北九州空港発(北九州-羽田：便名 JL74)	
		18:00	羽田空港到着後、出国手続き		
		21:05	羽田空港発(羽田-ホノルル) 《日付変更線》		
	オアフ島 (ホノルル)	9:45	4:45	ホノルル空港着 バス：6時頃空港着 ランチ	朝食：機内食 昼食：ホールフーズ 夕食：クラッケン キッチン 宿泊先：ホテル
	11:30	6:30	スーパーマーケット視察：Whole Foods Market 歴史学習：カメハメハ像・イオラニ宮殿 カカアコ・ハワイ州庁舎見学→ホテル(16時着)		
	17:00	12:00	ホテルから徒歩→ローカルフード体験 (ガーリックシュリンプ)		
8/21 (木)	オアフ島 (ホノルル)	9:00	4:00	ホテル出発	朝食：ホテル 昼食：スライダーズ グリル 夕食：フードコート 宿泊先：ホテル
	10:00	5:00	平和学習：ミズーリ号見学(ランチ含む)		
	13:00	8:00	文化学習：ポリネシアンカルチャーセンター		
	17:15	12:15	ポリネシアンカルチャーセンター→ホテル		
	オアフ島 (ホノルル)	7:45	2:45	ホテル発	朝食：ホテル 昼食：学校内 夕食：ホスト宅 宿泊先：ホスト宅
8/22 (金)		8:00	3:00	学校交流：現地校訪問(ランチ込み：15:30まで)	
	17:30	12:30	語学・異文化学習：ホームステイ宅へ		
8/23 (土)	オアフ島 (ホノルル)			【8/24】終日ホームステイ	宿泊先：ホスト宅
8/24 (日)	オアフ島 (ホノルル)	10:00	5:00	【8/25】家族が空港へ送迎(10:30 空港集合)	朝食：ホスト宅 昼食：機内食 宿泊先：機内泊
		12:45	7:45	ホノルル空港発(ホノルル-羽田：JL73) 《日付変更線》	
8/25 (月)	羽田空港		15:55	羽田空港着	夕食：羽田空港
	福岡空港		18:25	羽田空港発(便名 JL377)	
			19:55	北九州空港着 ↓貸切バス	
	福智町		21:30	福智町役場着	



5日間の事前研修で学びに深みを。

コーディネーターの北先生を迎え、全5回の事前研修を実施しました。「目標設定」「コミュニケーション」「行動・PDCA サイクル」「地域課題」をテーマに研修が有意義な経験となるよう、力を入れて取り組んでいます。

第1回 2025.06.13

保護者説明会&自己紹介

研修生初対面!これから行動をともにしていく仲間のことを知り、覚えるため自己紹介や他己紹介を実施しました。初めは緊張していましたが、研修が終わる頃には初対面とは思えないくらい親睦を深めました!



第4回 2025.08.01

英語オンリーの1日研修

オールイングリッシュの研修を実施!自己紹介・福智町の紹介や現地での様々なシーンを想定し、ホームステイ中に使う英会話を学び、道を尋ねたり、レストランで注文したりなど実践的な英会話に挑戦しました!



第2回 2025.06.29

目標設定&コミュニケーション

1・2期生にも参加してもらい、ハワイで何を学んだのか、どう変わったのかなどの体験談を聞いたり1・2期生を含め「この研修の価値とは何か?」についてメンバーを変えながらディスカッションをしました。



第3回 2025.07.25

行動& PDCAサイクル*

英語でのハワイクイズを実施し、現地でも役立つ知識を得ました。理想の自分に近づくためにどんな行動を起こすのか、今の自分の課題は何かを考え、PDCAを行うことの大切さを学びました。



What is the state flower of Hawaii?
a) Hibiscus --- ku
b) Plumeria --- Ha
c) Orchid --- i
d) Rose --- ha

* PDCA サイクル…Plan (計画)、Do (実行)、Check (測定・評価)、Action (対策・改善)の仮説・検証型プロセスを循環させ、マネジメントの品質を高めようという概念。



第5回 2025.08.08

地域の課題

フィールドワークでは、旧金田小学校、金田商店街や平成筑豊鉄道、FFF フクチファインドフィールド、上野の里ふれあい市を訪れることで福智町の現状や課題について考えました。

最終説明会 2025.08.08

ハワイ渡航前の最終準備

渡航準備を整え、安全安心の現地研修ができるよう渡航前の最終説明会を実施。旅行会社の方を交えて、旅程や持ち物の確認、健康管理、緊急時の対応などを説明しました。12日後にハワイへ出発です!



福智町から 14 時間かけて 約 7000km 先のハワイへ上陸。

家族に見送られ、期待と不安を胸に福智町を出発した研修生。
無事ホノルルに到着し、スーパーやハワイ州庁舎などを見学しました。



↑ 出発式で決意を語る研修生ら。保護者や関係者など多くの方に見送られ、期待で胸をふくらませながら福智町役場を出発しました。

→ ハワイでもアートとトレンドの街として地元住民や観光客からも人気なカカアコ地区の壁アートで記念撮影。



ハワイで育む広い視野 新たな自分を発見！

産業地帯から芸術と文化の中心地へと変貌をとげ、近年急速に発展している「カカアコ」エリアを見学。もともと倉庫や工場地域で、落書きも多くありましたが、地元のアーティストが描いた壁アートが起点となり現在ではアートの街として知られ、グルメ、住宅開発が進む新しいスポットとなっています。まちづくりのヒントがハワイのいたるところにありました。



【ハワイの象徴カメハメハ大王像】



【国内唯一の王室公邸・イオラニ宮殿】



【ドル表記の見方や物価の説明を受ける研修生】



【ピザは自分でとるスタイル】



【見たことないくらい大きいパン】



【海が見えるマジックアイランド】



【英語で初めての質問を行う研修生】



【みんなで初めてのランチ】



【ハワイの海の美しさに感動】



【初めてのローカルフードに挑戦】

自然を活かし 自然と共に生きる

スーパーでは物価だけでなく原材料を知ることでハワイの人が暮らしの中で何を大切にしているかを学びました。ハワイ州庁舎では、建物のいたるところにハワイを象徴するものが表現されており、ハワイの人たちがいかに自然を大切にしているか、彼らの日常風景から答えを探しました。



【特別にハワイ州知事室の見学もできました】



【庁舎内にはハワイの自然を表す作りがたくさん】



オアフ島沖で沈没した愛媛県宇和島水産高等学校の練習船「えひめ丸」の衝突事故の説明を受け、9名の犠牲者に黙祷を捧げました。



真珠湾・戦艦ミズーリ号から学ぶ戦争と平和とその先へ。

2日目は真珠湾にある戦艦ミズーリ号を訪れ、異なる角度から平和の意義を学び、今を生きるわたしたちはどうすべきか考えました。



戦艦に突撃した特攻隊員は、艦長の指示により、水兵たちが徹夜で縫いあげた日本の旗でご遺体をくرمみ敬意をもって水葬されたそうです。

第二次世界大戦の始まりと終わりの場所

日本軍の真珠湾攻撃から第二次世界大戦がはじまり、1945年9月2日、戦艦ミズーリの艦上で降伏文書調印式が行われ、正式に終結を迎えました。戦艦内には特攻隊の展示も常設されています。



【特攻隊の遺書を真剣に読む生徒ら】



【全長270.4m / 最大速力33ノット】



【第二次世界大戦終戦調印式の場所】

PICK UP



俳優の浅野忠信さんも出演している映画「バトルシップ」に出演経験のあるジョージさんが研修生を歓迎し、お出迎えをしてくれました。



ポリネシア人の文化を学びふるさと福智へ想いを馳せる。

ポリネシアンカルチャーセンターでは、ポリネシアの文化、伝統を体験し、当時のポリネシア人の知恵や伝統を守ることの大切さを学びました。



↑ 迫力満点のポリネシアンダンスショーやカヌー漕ぎ体験などをおして古代ポリネシアの魅力を伝えています。

古代ポリネシアのストーリーに触れる

東京ドーム3倍以上に及ぶ広大な敷地面積のポリネシアンカルチャーセンターは、隣接するブリガム・ヤング大学の学生が教育費を稼ぐ手段として、またポリネシアの文化、美術、工芸を保存し紹介する手段として1963年に設立されました。福岡県出身の日本人留学生にガイドしてもらい、留学を決意したきっかけや留学生活についてたくさん質問できました。



【楽しいカヌー体験にも挑戦】



【みんなでポイボール初体験】

PICK UP



「アロハ」の精神を象徴するシャカポーズ。ここではハンドジェスチャー「シャカ」の起源や意味を学びました。



アヌエヌエ学園で学校交流

全校を上げて福智町の生徒9人を迎えてくれた学園のみなさん。一人ひとりにバディと呼ばれる担当の生徒がつき、ハワイ語・フラダンス・音楽の授業を一緒に受け、海外の学校の雰囲気になりました。



山に囲まれ、自然豊かな場所に位置するアヌエヌエ学園。ジェスチャーや簡単な単語で会話し、帰るころには仲良くなっていました。

ハワイ語を母語とし ハワイ文化を継承する

アヌエヌエはハワイ語で「虹」を意味します。ハワイの文化や言語、歴史に焦点をあてたカリキュラムを提供している公立学校で、オアフ島全土から約500名の生徒が通っています。



↑ カフェテリアでみんな一緒に給食。この日は特別メニューでした。



↑ ホラ貝の合図で全校集会開始。



↑ 授業の前に英語でスピーチ。



↑ バディとハワイ語の勉強。



↑ ハワイアンソングを歌いました。



芝生の上で裸足になり、ハワイ伝統「古典フラ」の踊りを習いました。帰る頃には上手に踊れるようになりました。



↑ 音楽の授業でハワイの歌を体験。



↑ スナックタイムで女子会。



↑ 最後はハグでみんなとお別れ。



↑ お昼休みにはスポーツ交流。



古典フラで使用する楽器「イプヘケ」



服が濡れたから全身浴でも関係ない!!



↑ はしゃぎすぎて全身びしょ濡れ。

ホストファミリーと過ごす週末 2泊3日の大冒険!

ホームステイは現地の文化や生活を体験する貴重な機会です。
4家庭それぞれハワイでの新しい友人や家族と親睦を深めました。



① SUEOKA Family

受入先家庭：スエオカさん
・藤林 永愛 ・中村 政陽



ホームステイでは、家族と一緒に海に行きました。
また、ホストフレンドと綺麗な貝殻を集めた
ことがとても楽しくて一番印象に残っています。

② KAWAMOTO Family

受入先家庭：カワモトさん
・行徳 彩花 ・伊藤 杏莉



ホストファミリーがピザやハンバーガーを
食べに連れていってくれました。プールや
景色の綺麗な場所にも行き、ハワイの美し
さに感動しました。



③ GADDIS Family

受入先家庭：ギャディスさん
・徳永 茉凜 ・上田 花子



ホストファミリーとビーチでサンセットを満喫。
週末は日本人留学生と一緒にドールプラン
テーションに行き、シェイブアイスを食べました。



④ DOMINGO Family

受入先家庭：ドミンゴさん
・村上 春陽 ・中川 楓愛 ・若江 美奈



英語のゲームを
したり、高台やピ
クニックに連れて
いってもらいま
した。お母さんが
作ったパンケー
キの朝ごはんが
美味しかった!

ハワイで培った新しい経験と 新たな価値観を胸に

ハワイでのたくさんの思い出を胸に家族の待つ日本へ帰国します。
日本に帰りたくないと言うほど充実した5日間を過ごしました。

ハワイグローバル 教育財団

言語、異文化経験、歴史、文化、
平和学習を通してグローバル社会
に生きるためのコミュニケーション
力や自己認識力の重要性を学ぶプ
ログラムをハワイで提供しています。



まゆみさん&ニッキさん

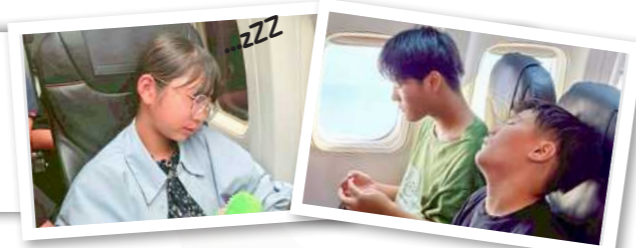


一人ひとりに手
書きのメッセージ
シカードも♡

JAL ふるさとアンバサダーとして以前福智町のイベントにも協
力いただいた、客室乗務員の吉田さん。機内貸切で記念撮影!



帰りの飛行
機はみんな
爆睡でした。



事後研修 (全3回)

久々の再会を果たし、近況や思い出話に花を咲
かせる研修生9名。ハワイで学んだことをどう福智
町の課題にいかせるかを真剣に考え抜きました。



事後研修では、「ハワイ研修を経て成長したと思うこと」などテーマに沿ってハワイで何を
感じたかをお互いに共有し、現地研修を振り返りました。「福智町をより良くするには」や「福
智町で解決したい課題や解決策」を考え、グループで協力し3週間かけてプレゼン資料を作
成。4か月の研修の成果を帰国報告会で発表します!

ハワイで得た経験を活かし、 次のステップへ踏み出す

ハワイに行ったからこそ得た新しい視点や知識、経験はかけがえの
ない財産。福智町に帰ってきてからも研修生のチャレンジは続きます。

→ 家族と6日ぶりの再会。帰着式では日本語と英語で
本研修の感想を発表しました。



Special Interview

研修で自分を変えたい その一歩が世界を変える



グローバル人材育成海外研修は、全5回の事前研修と6日間のハワイ現
地研修、全3回の事後研修を通じて、国際理解を深め、視野を広げるきっ
かけづくりを目的として実施しています。今回の研修では、それぞれで目標設
定を行い、それを達成するためにどうするのか、その結果を振り返り行動する
PDCAサイクルを実践し、自己実現する力や挑戦する力を身に付けてもらいま
した。参加した子どもたちには、今ある夢や新たにできた夢に向かって全力で
挑戦し研修で身につけた力や経験を活かして頑張してほしい
です。第四期募集では、英語ができないという理由で諦め
ないでほしい、自分を変えたいと思っている子はぜひ、
大きな一歩を踏み出し、私とともに学びの旅へいきましょう。

きた いさむ
コーディネーター兼講師 **北 敢さん**
福岡県立西田川高等学校 キャリア支援課長

研修生の声①

福岡大学附属大濠中学校 1年

伊藤 杏莉 Ito Anri

ハワイの多文化社会や自分とは違う価値観を受け入れるハワイの在り方を改めて実感。



私は、この研修で「自分から積極的に行動し、ハワイについて学び、そこから福智町の良さ、課題などを知る」という目標を立てました。この目標にした理由は、海外でほとんど日本語が通じないなかで、英語やジェスチャーを使って自分の考えや意思を伝えられるようになり、ハワイの良さや歴史、文化を知り、ハワイと日本の違いなど、現地で学んだことから改めて福智町の良さや今後の課題を考えたいと思ったからです。

ハワイでは、戦艦ミズーリ号などの知識として知っていること・場所などが多くありましたが、実際に見たりすることでより深く知ることができ、身近に感じることができました。ホストファミリーやアヌエヌ工学園の人たちもすごくフレンドリーで、日本との人との接し方の違いを感じました。ポリネシアンカルチャーセンターでは、ハワイの様々な文化を見るだけでなく、実際に体験することもできました。様々な文化が存在するハワイの多文化社会、自分とは違う価値観を受け入れるハワイの在り方を改めて実感しました。最も心に残った体験は、アヌエヌ工学園での交流です。ハワイ語の歌を歌ったり、フラダンスを教えてもらって踊ったりしました。アヌエヌ工学園の生徒たちとは何を言っているのかよく分からなくて、うまく英語が伝わらなかったこともあったけど、笑顔やジェスチャーでコミュニケーションをとることができました。この体験から、完璧に伝わらなくてもいいからどうか伝えようとする大切さを学びました。

今回の現地での研修を経て、自分の意思を前よりも伝えられるようになったと思います。私は、今回の研修で学んだハワイについてのこと、違う価値観の中で過ごした経験で分かったことなどを今後活かしていきたいと思っています。また、学校での海外研修や講演などにも積極的に参加し、様々なことにチャレンジしていきたいと思っています。今後は、「自分から行動すること」、「自分の意思をきちんと伝えること」、「失敗を恐れないこと」を大事にして、日々を過ごしていきたいと思っています。



フラダンスの授業も最高の思い出!



ピザもハンバーガーも美味しかった!

研修生の声②

方城中学校 1年

上田 花子 Ueda kako

挑戦することで自分に自信がつき、積極的に行動できるようになった。



私がハワイ研修を通して気づいたことは三つあります。

一つ目は、挑戦することの大切さです。私は、応募用紙を提出する三日前に一緒に面接を受ける予定だった友達から「ハワイ研修の面接を受けることができない」と連絡があり、私も受けるのをやめようかなと思いましたが、「これも挑戦するチャンスかもしれない」と考え応募しました。その結果、楽しかったし、とても勉強になり、本当に挑戦してよかったなと思っています。

二つ目は、英語力が全てではないということです。私はハワイに行った時、まだ英検五級しか持っておらず、とても英語に不安がありました。しかし、簡単なジェスチャーや英語で伝えることができ、とても嬉しく思いました。「この英語がわからないから言わないでおこう」ではなく、「どうにかして伝えたい」という気持ちがとても大切だと学びました。

三つ目は、積極的に行動することの大切さです。英語も自分から積極的に学びに行くことで話せたり書いたりできるようになっていくし、ハワイのことも積極的に話しかけたり質問したりすることによって多くの学びを得ることができると思います。しかし、学校訪問の時には現地の生徒とあまり積極的に関われず、もっと交流しておけばと、とても後悔しています。この経験から、これからはもっと様々な場面で勇気をもって自分から関わっていきたく思いました。また、ハワイには世界中から観光客が集まっています。ハワイでしか体験できない街並みや自然の美しさ、治安の良さ、迎え入れてくれる人たちの温かさなど、何度でも来たいと思えるような魅力があるからだと感じました。福智町をより発展させるには、福智町ならではの魅力を活かし、外から人がたくさん来るようなイベントまたは特産品を利用するなど工夫をして福智町を「わざわざ訪れたい場所」にしていきたいです。

このハワイ研修では、事前、現地、事後研修を通して、「挑戦の価値」、「伝える工夫」、「行動力の大切さ」を学ぶことができました。これからの人生、ハワイ研修で学んだことを忘れずに、日々の生活や将来にしっかりと活かしていきたいです。



ハワイが大好きになった!



かわいいバッグと本物のアレキア

研修生の声③



飯塚日新館中学校 2年

行徳 彩花 Gyotoku Ayaka

帰国後は学校の司会に立候補したり授業で質問したりと、行動力が向上。

私はこの夏、福智町のハワイ研修に参加しました。もともと海外に行くのは初めてで、ハワイについても観光地としてのイメージしかなく、詳しい歴史や文化については、ほとんど知りませんでした。事前研修ではハワイの歴史や日米のつながり、これからの自分にどう活かすかなどを学び、現地で学んだことをしっかり自分の言葉で伝えられるようになりたいと思い、「質問や交流を積極的にし、自分の意見をはっきり伝えられるようになりたい」という目標を立てました。

実際にハワイに到着すると、スーパーや街並みの雰囲気が、日本と似ているところも多くて驚きました。一方で、戦艦ミズーリ号やイオラニ宮殿の見学を通して、ハワイが複雑な歴史のある場所であることを実感しました。特に、真珠湾攻撃や降伏文書調印の場を実際に見ることで、教科書でしか知らなかった歴史がより身近に感じられました。ポリネシアンカルチャーセンターでは、ポリネシアの島々の文化の違いを体験し、観光だけではわからないハワイの多様性を知ることができました。

最も心に残っているのは、現地のアヌエヌ工学園での交流です。歌や伝統的なフラダンスと一緒に踊り、授業や休み時間を現地の子どもたちと過ごしました。6歳のバディはとても優しく、言葉が完璧に通じなくても、笑顔やジェスチャーで気持ちが伝わることに感動しました。バレーをしたり話したりする中で、文化や言語が違って、心でつながれるという実感を得られたのは、今回の研修で得た大きな学びの一つになりました。

また、ホームステイも貴重な体験になりました。ホストファミリーのカワモトさんと一緒に朝食を作り、買い物やプール、コメディショーのようなイベントに参加し、夜はピアノを弾きながら、ゆっくりと過ごしました。最初は話しかけるのに緊張しましたが、勇気を出して自己紹介や質問をすると、笑顔で応えてもらって心が温かくなりました。家庭の中でのやり取りを通して、日常の中で英語を使う楽しさを実感しました。

さらに、今回の9人の研修仲間と行ったことも特別な思い出になりました。バスやホテルでは笑い合い、ワイキキビーチでは足だけを海につけるはずが、最終的にはみんな海に入らず濡れになったことも忘れられません。学びと同じくらい、仲間と過ごしたかけがえのない時間が心に残っています。

帰国後は、学校生活において司会役に立候補したり授業で質問したりと、自分から動くことが増えました。目標だった「自分の意見をはっきり伝える」も少しずつ実現できています。ハワイ研修は、文化や歴史を学び、仲間とともに成長できる貴重な機会でした。この経験を今後活かして、異文化を尊重しつつ意見を伝えられるようになりたいです。

さらに事後研修では、ハワイで体験したことや楽しかったことを振り返りました。そして福智町について話し合い、私たちのグループは「福智町に来る人が少ない」という点に注目しました。ハワイの観光地や体験の工夫を参考にしながら、理想の福智町の姿や取り入れられそうなヒントを考えました。自分たちの町を外からの視点で見直し、未来に繋げる大切さを学ぶことができました。

このハワイ研修を通して、異文化に積極的に触れ、自分の意見をはっきり伝える勇気や仲間と協力して学ぶ大切さを学びました。今回の経験を活かし、これからの学校生活や将来のいろんな活動に役立たせ、広い視野を持って新しいことに挑戦していきたいと思っています。「一歩踏み出す勇気が、未来を変える力になる」そう信じて、これからも歩んでいきたいと思っています。



バディとの音楽の授業楽しかったの



最高の仲間との時間は一生の思い出!

研修生の声④



嘉穂高等学校附属中学校 1年

徳永 菜凜 Tokunaga Marin

自分の考えをはっきり伝えられるように、自分から挑戦する姿を大切にしていきたい。

私はハワイに行く前までは英語がよくわからず、現地の人にもきちんと話が伝わるのか心配でしたが、現地のことを知りたいと思っていてため積極的に行動し、「日本とハワイの違いを学ぶ」という目標で研修を行いました。

ハワイの研修で特に印象に残ったことが三つあります。一つ目は、アヌエヌ工学園で給食を食べたことです。給食ではポイという現地のタロイモを蒸してペースト状にすりつぶし、発酵させたハワイの伝統的な主食が出てきました。味はほとんどなく、ねっとりとした食感で私の舌には合いませんでした。ハワイの学生はそのまま食べている人もいれば他の食べ物につけて食べている人もいました。現地の食材を給食に取り入れることは良い取り組みだと感じました。

二つ目は、ポリネシアンカルチャーセンターで体験したポイボールです。ポイボールは腕のトレーニングや手首の柔軟性向上のために使われていました。実際に体験してみると見た目より難しく、成功することができませんでした。スタッフの方がポイボールを使いながらダンスを完璧に踊っている姿に感動しました。また、洗い流せるスタンプタワーの体験もでき、日本とは異なる文化に触れることができました。

三つ目は、ホームステイ先での会話です。ホストファミリーとの会話は英語がとても速く、あまり聞き取ることができませんでした。しかし、ジェスチャーで伝えてくれたおかげで理解できる部分もありました。私自身も簡単な単語でしか返せませんでした。それでも思いが通じた時はとても嬉しかったです。この経験から、「相手に伝えたい」という気持ちがあれば、言葉だけでなく工夫して表現できることを学びました。

ハワイ研修の中で一つ反省していることもあります。それは、学校訪問の時に現地の生徒と積極的に関わることができなかったことです。せっかくの交流の機会だったのに、英語が不安で自分から話しかける勇気を出せませんでした。その結果、もっと交流できたはずの機会を逃してしまい、悔しい気持ちが残りました。この経験から、次に同じような機会があれば、失敗を恐れずに自分から積極的に行動していきたいと思っています。

この研修を通して、私は新しい文化を知る喜びや積極的に行動することの大切さを学ぶことができました。また、英語での会話は十分ではなかったけど、相手に気持ちを伝える力は少し身についたと思います。

今後は、この経験を活かして英語の学習を続け、より自分の考えをはっきり伝えられるようになりたいです。そして、これからの人生でも、この経験を忘れずに自分から挑戦する姿を大切にしていきたいです。



現地でカイトに英語で書いた手紙をプレゼント!



ビーチで綺麗な貝殻をたくさん見つけた!

研修生の声⑤

赤池中学校 3年

中川 楓愛 Nakagawa Fua

協調する日本と自己表現するハワイ、どちらの良さも取り入れていけるような人になりたい。



事前研修での私の考えは、地域の活性化を目的とし、他地域や他国からの観光客を増やしてお金を稼ぐという考えでした。今回はハワイに行くので他国の人々に標的を定めてその人達が日本へ求める事を探り、その取り組みやハワイで行っている取り組みを福智町に取り入れようと考えていました。しかし、実際にハワイに行くと私は新しい考えを持つようになりました。それは、ハワイ州庁舎やカカアコ、スーパーに行った時です。ハワイ州庁舎は太平洋上のハワイを表現する工夫された建築物で、ハワイの良さを引き出していました。カカアコでは元々寂れた工場や倉庫街だったのを個性的な絵を建物に描くことで再開発したものでした。スーパーでは自然から採れた食材だけを使用したケーキを売っていました。

このように、ハワイの発展を進める人達はハワイの良さを「自然の豊かさ」と理解し、それを最大限に引き出すために様々な取り組みを行っていることがわかりました。このことからハワイの取り組みをただ取り入れたり他国の人々が求める理想図を実現したりするのではなく、福智町も「福智町の良さ」を理解し、それを最大限に引き出すためにハワイの取り組みを応用していく必要があると思いました。

私がハワイで学んだことは他にも沢山あります。戦艦ミズーリでは艦内を見学していた時いくつかの一人部屋を目にしました。その部屋の机には家族写真が写真立てに飾られていました。一つ一つの部屋に、部屋を使っていた一人一人のエピソードが見えて、それぞれの人生があり大切な人や守りたい人がいたのだらうと考えさせられました。また、歴史の話では日系アメリカ人の差別についてもわかりました。現在日本人がハワイに来て差別されないのは差別をなくそうと戦後日系人が頑張ってくれたからこそ今のハワイがあるものでした。だから私は日本人としての誇りを持ち自分の命を大事にする気持ちを持たなくてはならないと思いました。

ポリネシアンカルチャーセンターでは、ハワイの先住民であるポリネシア人の文化に触れました。カヌーに乗ったりフェイクアウトウーを入れたりショーを見たり充実した時間を過ごすことができました。ショーは言葉が通じなくても心から楽しめるもので歌を歌ってくれた時はその声の響きに感動しました。自然の中で文化に触れる時間は心が浄化された気分でした。ハカのショーでは動きや声、表情が迫力満点でとてもカッコ良かったです。また、ハワイにはチップ文化があり、私はそれを好ましく思っていないのですが、チップを渡すってこんな気持ちなのだと思えることができ、自分の感謝の気持ちを形に表せて渡した相手に喜んでもらえるチップ文化の良さ気づける体験でもありました。

学生交流とホームステイでは英単語を繋ぎ合わせての交流だったので言いたい事が伝わらない時もありましたが会話を続けることで盛り上がり、なにより相手が笑ってくれる時が一番嬉しかったです。それと同時にもっと英語力をのばしたいと初めて強く思いました。この4泊6日の研修では、驚きや感動、私達によりよい経験が出来るようサポートしてくれた大人の方々への感謝の気持ちを持つことができました。他にも、自分から行動していく事の大切さを学び、協調を大切に日本の文化と自己表現を積極的に行うハワイの文化のどちらの要素も取り入れられる人になりたいと、これからの自分を考える事もできました。間違いなくこの経験は私の人生の中で大きな経験となり学びになったでしょう。

事後研修では、福智町をより良い町にするために、ハワイで行われている取り組みを応用したアイデアや現状の課題、理想を考えました。グループでは一人では思いつかないアイデアも出てきたり、他のグループでの交流は、相手の考えを知ることができたり互いに指摘や提案をし合ったりなど自分の考えを見直す良い機会になりました。事前研修からの自分と比べて考えも具体的かつ現実的になりました。そして、私は後の事が不安になり行動するのを躊躇する自分を変えたくて研修中の発表や質問の時は一番に行動する人になるよう心がけました。そのおかげで自分の中で自信が付き、行動力が上がりました。

これからも積極的に授業に参加し、発表を心がけ、自己表現をしていきたいです。また、自己表現だけでなくメリハリのついた行動を心がけることも忘れないようにします。最後に、私にこのような経験を与えてくださりどうもありがとうございました。



映画俳優のサプライズ登場にびっくり!



チップって渡したくなるものなんだ!と実感

研修生の声⑥

金田義務教育学校 7年

中村 政陽 Nakamura Masaharu

研修で学んだことを学校や地域活動に活かし、福智町の魅力を伝えられる人になりたい。



僕は、ハワイ研修で日本との違いがあることを知り、たくさんの学びを得ました。

事前研修では、福智町を歩き回り、良いところや課題を学びました。個人的には自然が豊かで人が優しいところが好きです。その一方で、交通の便が悪く、人口が減っていることもわかりました。人口が減っていることは特に予想外で、他の課題についても自分に何かできることはないかと考えました。

ハワイ研修では、日本とは全く違う暮らしや環境に触れる事ができました。車道と歩道の上に自転車専用の道があったことや、自動販売機が少ない代わりに無料で水筒などに水をくめる設備がありました。とても便利だと感じたとともに、自分たちの町にも、もっと便利にできる工夫があるのではないかと思うきっかけになりました。

この研修で一番印象に残ったのは学校交流です。現地では、一人につき一人のお世話係のようなバディをつけてくれることで、言葉の壁があってもコミュニケーションがとりやすかったです。中でも、日本の桜や福智町の山笠の写真を使ってコミュニケーションをとった時、バディが「COOL!」や「AMAZING!」と僕にもわかりやすい言葉で言ってくれたことがとても嬉しかったです。バディのように言葉が十分に通じなくても相手の話をよく聞いて、相手の気持ちを考えて話す大切さに気付きました。この学びは学校生活でも役立て、友達や後輩に説明する時などにも活かしていきたいです。

また、ポリネシアンカルチャーセンターという文化や伝統を学び、触れ、体験できる場所に行きました。そこでは、ハワイの大学生達がスタッフとしてガイドや伝統の踊りを披露し、ハワイの文化や伝統を伝えていました。福智町にも上野焼を体験できる場所や山笠などのイベントがありますが、まだ十分に外に伝えられていないように感じます。僕も福智町の良さをもっと知り、ハワイの大学生のように福智町に来てくれる人たちに伝えていきたいと思いました。福智町の良さが増えると多くの人たちが福智町に来て、元気な町づくりに繋がるのではないかと思います。

今回の研修を通して、日本との違いを知るだけでなく、それをどうやって取り入れればよいかを考える大切さを学びました。今後は、学んだことを学校生活や地域活動の中で活かし、福智町の魅力を伝えられる人になりたいです。



「ナイキの靴お揃いだね!」って盛り上がったの



皆にツッコまれた神Tシャツと海

研修生の声⑦



育徳館中学校 1年

藤林 永愛 Fujibayashi Toa

個性を大切にするハワイでの生活をとおして、
海外の学校に行きたいという目標ができた。

自分は、この研修で日本と海外では「個性」についてどのような違いがあるのか、また現地でしかできない食べ物やお店、自然など様々なことを学びたい、体験したいと思いました。なぜ、この目標なのかというと、日本は謙虚や遠慮という消極的な文化や人が多いです。でも、そのせいで自分の気持ちが言えなくて、ため込んでしまう人も多いです。だからこそ、そんな日本から離れ、視野を広げることで何か変えることができるのではないかと考えたからです。

まず、研修中に特に印象に残ったこととして、人との関わり方が日本とまったく違うところにビックリしました。お店やアヌエヌ工学園、ホームステイ先の人などたくさんの人と交流しました。その中でも、アヌエヌ工学園で考え方がとても変わりました。初対面なのに、とてもフレンドリーに話しかけてくれて、遊ぶときにたくさんの方がいろいろな人と話していたことが印象に残りました。自分は、ハワイの人たちは日本人と違って、人々との壁があまりないのではないかと感じました。日本人の多くは、初対面の時はほとんどの人が動こうとしないでしょう。しかし、ハワイのアヌエヌ工学園に行ったとき、たくさんの方が話しかけてくれて、友達がいっぱいできました。このことから、自分はハワイの人たちの積極的な行動を見習おう!と思いました。

次に、自分の問いとハワイはどう繋がったかです。事前研修では、たくさんの方が質問がありました。その中でも、ハワイでは個性についてどう考えているか、どんな取り組みを行っているのか特に気になりました。なぜ気になったのかというと、今は一人ひとりの個性を大切に、という考えの時代になってきました。でも、日本では昔の考え方や今の考え方、それぞれの考え方をおかしい、間違っていると否定する人がいるからです。このことから、全ての人の個性を大切にできていないと感じました。実際にハワイに行くと、さまざまな髪形や髪の色、服装、タトゥーなどをしている人が場所に関係なくたくさんいて、個性を否定せず、しっかりと受け止めていると感じました。確かに、国が違えば文化が違うのは当たり前ですが、日本では髪形や髪の色、服装を校則やマナーで縛りつけているところも少なくないです。それは本当に個性を大切にしていると言えるでしょうか。そこもハワイを見習わなきゃと思いました。

今回の研修では、事前・現地・事後の三つがありました。事前研修では、自分で目標を立て、そのためには何をするのか、そしてそれを次にどう活かすかを学びました。現地研修では、ハワイは日本と戦争をしたことがあるけど、歴史にとらわれず、あたたかく接してくれたハワイの人の親切な心や、都会でも自然が多かったハワイの人の自然を大切にする気持ちなどを学びました。事後研修では、自分の考えや、したことをまとめ、グループで共有し、みんなで一つのものを作る方法や大切なことを学びました。そんなたくさんの方々のことを経験して、自分は海外の学校に行きたい!という目標もできました。国境を越えたとても楽しく不思議な旅でした。

ハワイ研修を通して、自分から積極的にチャレンジに行くことの大切さや、「相手の個性を大切にすること」を意識していなくてもできている海外の人のあたたかさを学びました。これからは、失敗を恐れず、むしろ失敗を次に活かして成功に繋げるという意識や、「個性」というものをもう一度よく考えて、日本でも海外でも差別や偏見で苦しんでいる人を助けられる人になりたいです。



みんなでタトゥースタンプに挑戦!



ウェルカムレイでハワイを満喫!

研修生の声⑧



嘉穂高等学校附属中学校 3年

村上 春陽 Murakami Haruhi

ハワイ研修への参加が、確実に自分を変えた大きな一歩となった。

今回のハワイ研修では、たくさんの学びと気づきを得ることができました。事前研修のとき、私は「同学年や年上の人にどう思われるか」が気になってしまい、あまり自主的に発言できない自分に悩んでいました。でも、海外の人はなんでもフランクに話すイメージがあったため、せっかくの機会だから心配せずにいろいろな人とたくさん話すことを目標にしました。また、「1日最低5回は質問をする」という具体的な目標も立てて臨みました。

実際にハワイで生活してみると、現地の方々はイメージどおりにとっても優しく、安心して話すことができました。特に印象に残っているのは、「ごめん」と謝ったときの返事です。日本では「いいよ」や「大丈夫だよ」と返すのが普通ですが、ホームステイ先のかたは「どういたしまして」と返してくれました。最初はびっくりしましたが、日にちが経つにつれて、その言葉がだんだん嬉しく感じるようになりました。日本では「どういたしまして」は「ありがとう」に対する返事のイメージがあるので、文化の違いを言葉から学ぶことができたと感じました。

また、ほかにも印象に残った出来事は、2日目に見学した戦艦ミズーリ号です。ずっと行ってみたいかった鹿児島県の知覧特攻平和会館と同じような展示が、まさかハワイで見られるとは思ってなかったので驚きました。日本では、平和会館や記念館などの建物の中で展示を見ることが多いのですが、実際に戦っていた戦艦の中で当時のことを学べたのは、とても貴重な経験でした。展示物だけでなく、当時の船員の食堂や部屋も見学できて、とても面白かったです。この経験を通して、「残せるものはなるべく形に残し、見せ方を工夫すれば、もっと多くの人に興味を持ってもらえるのではないかと感じました。

事後研修では、「福智町にどう活かすか」というテーマで話し合いをしました。普段はあまり考えることのない外国と日本の違いについて比べながら意見を出し合うことができ、とても良い経験になりました。また、研修の目標にしていた「たくさん発言する」という点についても、自分の思ったことを言葉にできるようになったのが嬉しかったです。

今回の研修で学んだ「行動することの大切さ」や「自分の意見をはっきり伝えること」は、これからの自分にとっても大切な力になると思います。そして、今回の経験をきっかけに、もっといろいろな国を訪れて、さまざまな文化に触れてみたいと思うようになりました。今回のハワイ研修は、確実に自分を変えた大きな一歩です。



波しぶきで服が濡れちゃった~!



フラダンスの授業に移動中。

研修生の声⑨



金田義務教育学校 9年

若江 美奈 Wakae Mina

ハワイで英語を話すことで海外に興味を持ち、進路や将来の夢が明確になった。

私は今回ハワイ研修に参加しました。海外に行くのは初めてで緊張していたけど、たくさん学べてとてもいい経験になりました。事前研修では、ハワイの歴史や文化、自然環境について学び、「福智町の魅力を多くの人に伝える」という目標を立てました。

この研修でたくさんのことを学びました。一つ目は、戦艦ミズーリです。その時に起こった出来事について話を聞きましたが、特に印象に残ったのは戦艦の中です。戦艦の中は狭くて苦しいのに兵士達が頑張っていたことを知り、戦争をすることで何も関係ない人まで巻き込まれてしまうからよくないと思いました。この体験から、私は毎日過ごしていることを当たり前と思わず一日一日を大切に過ごすことを学びました。

二つ目は、学校交流です。パディの子や他の生徒と話すのは難しかったですが、ジェスチャーや学校で習っている英語を使ってコミュニケーションをとることができました。言語が違う中でもスポーツや歌を通して、言葉だけではなく、行動することでコミュニケーションをとることが大切だと学びました。給食の時には、実際にハワイの給食を食べてみるとおいしくなかったですが、食事を通して食文化の違いも体験することができました。

三つ目は、ホームステイです。最初は不安でしたが自己紹介や質問をしたら笑顔で応えてくれ、優しく接してくれたので安心して過ごすことができました。このことから、自分から行動しないと伝わらないことが多いということを学びました。

事後研修では、ハワイで学んだことを振り返り、福智町の魅力についてグループで話し合いました。グループで話し合った結果、福智町の課題は「福智町に来る人が少ない」とことだと考えました。ハワイでは、文化や歴史を通してカアアコみたいに使っていないお店を利用して絵を描くことで観光客が楽しめるように工夫をしていることを学びました。福智町にもたくさんの方が来るように、また地域や文化に活かせるように、福智町に来た人が楽しめるように工夫することの大切さを学びました。

今回学んだことを無駄にせず、学校生活や将来に活かしていきたいです。あまり海外に興味がなかったけど、ハワイで英語を話すことで海外に興味を持ち、これから留学もしたいと思うようになりました。

今回の研修でいい経験ができ、たくさんのことを学び、いい思い出を作ることができました。最後に、役場の人をはじめ、たまちゃん、くまさん、北先生、楽しい研修にしてくれてありがとうございました。皆と初めて会ったのに、こんなにも研修の中で仲良くなれてよかったです。パパとママ、こんな貴重な研修に行かせてくれてありがとう。

In the future, I want to become an English kindergarten teacher!



ワイキキビーチで全身ずぶ濡れになった!



プリンセスと舟屋毎士のタトゥースタンプ

未来の研修生へメッセージ

MESSAGE FROM STUDENTS

Anri



現地での研修だけでなく事前事後研修でも多くのことが学べました。コミュニケーション力や英語力が上がるだけでなく、ハワイについて学ぶことによって新たな視野を広げることが出来ます。絶対に良い経験になるはずですよ。興味のある人はぜひ応募してみてください。

Kako



ほんの少しでもハワイに行ってみようかなという気持ちがあるなら応募してください! 挑戦する気持ちが大切です。ハワイに行ったら絶対に後悔しないし、むしろ行ってよかったって必ず思えますよ!

Ayaka



ハワイ研修は、観光だけでなく文化や歴史を体験し、現地の人との交流を通して成長できる貴重な機会です。自分に自信をもてるようになるので、ぜひ参加してみてください!

Marin



私はこの研修で、とても成長できる貴重な経験をしました。不安を感じるかもしれませんが、やってみると意外となんでもできるものです。興味を持ち、「参加してみたい!」と思った人は是非参加してみてください。

Fua



私は最初、ハワイに行ったら自分から行動していくことが大事だと聞いて、少し緊張もありました。しかし、同じ年頃の仲間たちと大人の方のサポートのおかげで充実した日々を過ごすことができました。まず、一歩踏み出してみることを頑張る大切さを学べたと思います。

Masaharu



ぼくは、この研修でいろんなことを体験することができました。海外での生活や食事、会話などをしましたが、どれもなんとかなるので、勇気を出して進んでみてください。

Toa



ある子は家でダラダラ過ごす。ある子はハワイで沢山のことを学ぶ。あなたはどちらの子になりたいですか? もしハワイに行きたい! と少しでも思ったなら勇気を出して挑戦し、歴史を学び、新しい文化、知らなかった世界を体験してみませんか? そしたらきっと素敵な夏の思い出と友達ができるでしょう! 是非、ハワイ研修に来てください!

Haruhi



この研修を通して、ハワイだけでなく福智町についても詳しくなることができます。また、同じ福智町に住んでいても普段関わることのない同世代の友だちもできました。絶対後悔しないので、一歩踏み出してみてください!

Mina



私は、あまり人とのコミュニケーションをとることが苦手だったけど、今回のハワイ研修に参加して、海外の人とコミュニケーションをとることができました。みなさんも一緒に一歩を踏み出してみてください!!

Aloha's spirit will stay with us.

Our story continues
with the memories
we carry

アロハの精神は、私たちと共にあり
思い出と共に、私たちの物語は続いていく

事前研修からハワイ現地研修、事後研修を終えた生徒たちは、国境を越えた異文化や価値観、人の温かさに触れました。この冊子だけでは伝えきれないたくさんの感動やドラマが研修中にありました。研修で学んだ「行動すること」「チャレンジすること」「自分の意見を考え、伝えること」これらの経験ひとつひとつが今後、生徒たちにとって新しい力への糧となり、夢へと向かう大きな一歩となりますよう職員一同心から願っております。みんなのことをいつも応援しています！



FIND TRIP in Hawaii
福智町から「世界」へ